

## H23 年度 木材コーディネーター養成講座

### 受講者募集のご案内

NPO 法人サウンドウッズ

資源循環型社会の構築が望まれる中、木造建築や木製品として木材を街に届け、地域の森の再生産を促す取り組みが多方面で展開されています。しかし現状は、森と街のつながりが途切れ街のニーズは森に届かず、森の可能性が街に届いていません。

木材コーディネーターは、森から街までの木材の流れを知り、木材の品質を見極め、森の価値を街に伝える新しい仕事です。養成講座では、森林林業・木材流通・建築などの分野で活躍するプロフェッショナルの皆様、座学・演習・フィールドワークを通して、森と木材に関する基礎知識と、木使いの提案力を身に付けていただきます。森づくりに直結する、森を活かす木材利用を实践する第一歩として、皆様の受講をお待ちいたします。

- 1 期間・会場等 平成 23 年 9 月 24 日～平成 24 年 2 月 18 日 スケジュールは別紙日程表をご確認ください。

座学・考査	土曜日午後	18h(3.0h×6回)	大阪会場 レンタルスペース「トーチカ」(大阪府大阪市都島区東野田町4丁目4-15)
マーケティング実習	土～日曜日 一泊二日×3回	15h(5h×3回)	兵庫丹波会場 NPO 法人サウンドウッズ提携施設他(兵庫県丹波市内製材工場・演習林・モデルハウス他)
ワークショップ		15h(5h×3回)	
演習・レポート作成		15h(5h×3回)	
プレゼンテーション実習		6h	

- 2 受講資格 木材産業・木材流通・建築・森林林業行政・建築行政の実務者及び、それに準ずる方
- 3 募集定員 15名(申込み多数の場合は、事務局が厳正に抽選いたします)
- 4 講座内容 別紙日程表参照
- 5 申込期間 平成 23 年 7 月 23 日～9月5日(申込み多数の場合、抽選結果を9月10日までにお知らせします)
- 6 申込方法 以下の受講申込書に必要事項を記載し、NPO 法人サウンドウッズ宛にファックスをお送り下さい。
- 7 認定制度 所定のカリキュラムを受講完了すれば、NPO 法人サウンドウッズが「木材コーディネーター養成講座」修了認定を行います。ご希望に応じて NPO 法人の運営するホームページ上でお名前を公開いたします。(当年度に受講できなかった講座については、次年度以降の同様の講座を受講することで修了認定を受けることが出来ます。)
- 8 受講料 **特別価格 45,000 円**(通常料金 90,000 円)受講費は、第一回講座時に徴収いたします。交通費・宿泊費(丹波市立公営宿の場合 5,500 円朝食付)・食事代は別途受講者負担となります。
- 9 その他 公益社団法人国土緑化推進機構「緑と水の森林ファンド」の助成を受けて実施します。

木材コーディネーター養成講座受講申込書

FAX 0795-71-1065

氏名	フリガナ	生年月日	年 月 日	受付番号
				事務局記入
住所	〒			
	TEL ( )	FAX ( )		
メール	e-mail			
勤務先 所属先	名 称	TEL ( )		
		FAX ( )		
受講資格	該当するものに印をつけて下さい。 木材産業( 素材 製材・加工 ) 木材流通( 問屋 小売 ) 森林林業行政 建築( 設計監理 施工管理 資材調達 大工等工事担当 ) 建築行政 その他( 具体的に )			

[お問い合わせ] NPO 法人サウンドウッズ丹波事務所 木材コーディネーター養成講座係 TEL 0795-71-1065  
兵庫県丹波市氷上町賀茂72-1 〒669-3631 URL <http://school.soundwoods.net/>

平成23年度 木材コーディネーター養成講座日程表

		大阪会場			丹波会場				
		土曜日			日曜日				
曜日		土曜日			日曜日				
カテゴリー		座学講座			A) マーケティング実習	B) ワークショップ	C) 技術習得のための実習		
開催主旨		木材を取り扱う上で必要な、基礎的技術習得を目指した講義を行う。森からの立木の調達、原木、製材過程、仕上げ加工、製品、価格設定、流通におけるリスクヘッジ等について、コーディネート業務の中で身に付ける必要がある基礎的な知識・技能を身につける。 会場：レンタルスペース「トーチカ」(大阪府大阪市都島区東野田町4丁目4-15)			森・木材に関する専門家を講師として招き一般消費者向けの体験イベントの企画補助スタッフとして参加し一般消費者が森・木材について何に関心を持つのかリサーチを行い、自身の事業企画立案に活かす。 会場：兵庫県丹波地域フィールド		森や木材をテーマに、一般消費者の持つ趣味志向についてのマーケティング戦略立案に向けて、各専門家を講師に意見交換を行うワークショップを開催する。 会場：市営宿「やすら樹」(丹波市氷上町)		
時間割		13:30～14:30	14:45～15:45	16:00～16:30	9:30集合 午前 10:00～12:00 午後 13:00～16:00 ゲスト: 招聘講師	意見交換19:00～21:00 ゲスト講師: 招聘講師	午前 9:00～12:00 at 森林・丹波市内製材所他 A: 9:00～10:10 B: 10:30～11:40	午後13:00～16:30 at 森林・丹波市内製材所他 C: 13:00～14:10 D: 14:30～15:40	
第一回	9月 24日	座学 木材コーディネート概論 1) 人工林のこれから 2) 地域産木材の流通 3) 木材コーディネーターの役割 4) 木材活用による森づくり	座学 原木の特性「育林と木材の品質」 1) 育林による木材の価値作り 2) 特徴的な育林事例 3) 立木品質のコントロール(年輪幅・節・細り) 4) 立木にみられる欠点(虫害・あて・まがり・節・腐れ)	考査					
第二回	10月 15日	座学 森林の計量・木材の計量 1) 森林の測定・単位 2) 原木の採寸・測定 3) 製材品の測定	座学 木材のグレーディング 1) 木材の品質測定の手法 ヤング係数・含水率・JAS等級 2) 流通における品質明記の現状 3) 測定に使う機材	考査					
第三回	10月 22～23日				森の教室 「森の食べ物コレクション」 森の体験実習 「森の食べ物・キノコ料理」 特別講師: 山崎春人(野遊び研究家)	森のサロン 「森を食べる」 特別講師: 山崎春人(野遊び研究家)	演習 森林施業と原木の品質 (サウンドウッズの森林業見学) 1) 森の植生と育林 2) 施業と立木品質 3) 施業と原木品質 4) 伐採・搬出・路網整備	演習 木材の計量 ・原木の採寸・製材品の採寸 ・歩留まり計算 演習 木材のグレーディング手法 ・ヤング係数・含水率・JAS目視等級	演習レポート 演習レポート
第四回	11月 19日	座学 木材の活用・カスケード利用 1) 高付加価値木材から燃料利用(木材の用途区分) 2) 利用目的と木材品質 3) 各用途における木材の値段	座学 木材の価値と価格 1) 製材品等級の種類 2) 流通段階毎にかかるコスト 3) 木材の見積	考査					
エキストラ							[特別授業] 京都・文化の森見学/文化財修復現場見学(予定) 自由参加のツアーです。詳細は後日発表いたします。		
第五回	12月 10日	座学 木どりと木材価値 1) 原木価値と技術価値(原木の持つ品質価値と木どりにより左右される技術価値) 2) 木口情報の取得 3) 銘木・化粧空の種類	座学 木材の乾燥 1) 乾燥方法(天然乾燥・人工乾燥) 2) 乾燥設備(乾燥機設備・ストックヤード) 3) 乾燥方法による木材の品質特性 4) 乾燥により発現する不具合	考査					
第六回	12月 17～18日				森の教室 「里山を知る・生き物を知る」 森の体験実習 「森聴きエコツアー」 講師: 宮川五十雄(生物多様性かんさい代表)	森のサロン 「里山を知る」 講師: 宮川五十雄(生物多様性かんさい代表)	演習 価値の設定・製造コスト把握 ・製造コストシミュレーションシートを使った価格設定演習 演習 公認評価例・JAS目視等級 ・目視等級評価方法	演習 木どり演習 演習 木どり製材体験 ・製品目的に応じた木どりを、実際の原木に施す。 ・木取り、乾燥により生ずる変形例の実物を確認する。	演習レポート 演習レポート
第七回	1月 14日	座学 木材コーディネート事例A 一般建築例	座学 木材コーディネート事例B 公共建築例	考査					
第八回	1月 21～22日				森の教室 「身近な木を活かす・建築材料からチップ燃料まで」 森の体験実習 「焚き火の達人」	森のサロン 「暮らしと木材」	木材コーディネート ビジネスプランワークショップ 特別講師: 赤堀楠雄(林材ライター)	木材コーディネート ビジネスプランプレゼンテーション 特別講師: 赤堀楠雄(林材ライター)	
第九回	2月 18日	座学 関係業者ネットワークとリスクヘッジ 1) 連携事業者の種類と体制(所有する設備と生産規模) 2) ネットワーク構築の方法 3) 材料製造におけるリスクヘッジ	座学 森林と木材流通の各種制度 1) 森林認証 2) 生産者認証 3) 補助制度・融資制度 4) 国産材の将来	修了式					